

第1学年

標準学力検査CRTの学年全体の結果（概要）

●平均得点率

※「関心・意欲・態度」をのぞく、国語4観点、その他3観点で集計。

教科	国語	社会	数学	理科
城田中	70.1	65.3	60.8	66.6
全国	68.7	64.5	63.0	70.0
全国比	102	101	97	95

●観点別得点率

教科	国語				社会				数学				理科				
	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語的・社会的・事象への理解	社会的・事象への理解	社会的・事象への理解	資料活用	社会的・事象への理解	関心・意欲・態度	数学的な見方	数学的な技能	数量や図形	自然科学への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象への理解
城田中	65.0	72.2	71.1	63.8	72.6	66.1	63.8	64.9	67.5	62.8	48.2	67.3	66.9	65.2	60.1	74.8	65.1
全国	69.7	68.5	70.0	63.6	72.2	70.2	64.1	65.2	64.3	68.3	51.0	68.5	69.6	74.0	62.0	79.8	68.0
全国比	93	105	102	100	101	94	100	100	105	92	95	98	96	88	97	94	96

【得点率】

(正答数÷満点数)×100で算出します。

※全問正解で100となります。

【全国比】

(城田中の得点率÷全国得点率)×100で算出します。

※城田中の平均得点率が全国平均得点率と同じ場合は、全国比が100になります。

※城田中の平均得点率が全国よりも高い場合は、全国比が100より大きくなります。

【満点数(全問題数)】

国語：58問、社会：47問、数学：51問、理科：54問

※「関心・意欲・態度」を除く、国語4観点、その他3観点の問題数。

◇学年全体の状況

○ 国語・社会では平均得点率が全国を上回っており、学年全体として小学校での学習内容の定着状況は全国平均以上と見られます。数学・理科では、平均得点率が全国をそれぞれ2.2ポイント、3.4ポイント下回っており、今後、授業や家庭学習で定着できていない学習内容の振り返りを行う必要があります。

○ 観点別得点率については、国語・社会で、「関心・意欲・態度」以外の観点の得点率が「全国を上回る」または「概ね全国並み」の状況が見られます。数学・理科では、全ての観点で全国を下回っています。特に、数学では、「数学的な見方や考え方」の得点率が50%未満で全国を2.8ポイント下回っており課題が見られます。理科では、「観察・実験の技能」が全国を5ポイント下回っており課題が見られます。

◎ 今後、生徒たちが身に付けてきた学習内容を基盤として、学校と家庭の両者が、きめ細かく学習の見届けを行うとともに出来たことを認めてほめ、学習意欲、学習習慣を一層育てていくことが大切です。特に「数学的な見方や考え方」「観察・実験の技能」の観点に視点を当てた学習を進め、数学・理科の基礎的・基本的な「知識・技能」の一層の定着に結びつける必要があります。

※ 数学的な見方や考え方…数量や図形などについての基礎的・基本的な知識及び技能を活用しながら、事象を見通しをもって論理的に考察し表現したり、その過程を振り返って考えを深めたりすること。

※ 観察・実験の技能…観察・実験の基本操作を習得するとともに、観察・実験の計画的な実施、結果の記録や整理など、事象を科学的に探究する技能。